

全日本大学駅伝



熱い想いを、

ご声援ありがとうございました！

次の走者へ。



箱根駅伝

Special Thanks

皆さまのご支援が、私たちの力になりました。

本年1月に開催されました「第102回東京箱根間往復大学駅伝競走」におきましては、本学駅伝部は大学新記録となる10時間54分51秒でゴールしましたが、出場21チーム中総合11位という結果となり、惜しくもシード権獲得とはなりません。皆さまからの多大なる物心両面にわたるご支援とご声援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。来年の第103回本大会においても、引き続き皆さまからの温かいご声援に報いるようチーム一丸となって練習を開始してまいります。

皆さまからご恵贈賜りましたご厚志につきましては、寄付金募集のご案内に記載させていただきましたとおり、箱根駅伝出場に関する選手の活動支援の一部として、合宿・遠征費用、シューズ購入費等に充てさせていただきたく存じます。

駅伝部の活動環境の充実に資するためのご芳志に対し、重ねて深謝いたします。

郵送・クレジットカードによるご寄付
(2025年4月1日～2026年1月16日現在)

6,809,163円 / 494件

クラウドファンディングによるご寄付
(2025年10月18日～2026年1月16日現在)

5,830,000円 / 153件

Result

第57回 全日本大学駅伝対校選手権大会

総合順位 第15位
(5時間19分52秒)

区間(距離)	氏名	学年	記録	区間順位	通過順位
1区(9.5km)	坂本 駿	4年	27分50秒	17位	16位
2区(11.1km)	近田 陽路	4年	32分44秒	15位	16位
3区(11.9km)	市川 大世	3年	34分02秒	10位	12位
4区(11.8km)	三角 洸太	4年	35分49秒	16位	14位
5区(12.4km)	黒谷 優	4年	37分28秒	13位	13位
6区(12.8km)	三代田 宏太郎	2年	38分44秒	12位	12位
7区(17.6km)	長部 虎太郎	2年	52分50秒	13位	13位
8区(19.7km)	林 愛斗	3年	1時間00分25秒	19位	15位

第102回 東京箱根間往復大学駅伝競走

総合順位 第11位
往路 第11位 / 復路 第14位
(10時間54分51秒)

区間(距離)	氏名	学年	記録(※は大学新記録※)	区間順位	通過順位
1区(21.3km)	近田 陽路	4年	1時間00分45秒※	4位	4位
2区(23.1km)	市川 大世	3年	1時間07分42秒	15位	12位
3区(21.4km)	坂本 駿	4年	1時間03分07秒	16位	13位
4区(20.9km)	長友 英吾	2年	1時間02分19秒※	12位	12位
5区(20.8km)	米田 昂太	2年	1時間12分29秒	12位	11位
6区(20.8km)	小松 裕大朗	4年	58分55秒	11位	10位
7区(21.3km)	三角 洸太	4年	1時間04分21秒	15位	10位
8区(21.4km)	黒谷 優	4年	1時間04分52秒	7位	9位
9区(23.1km)	山中 航太	2年	1時間09分49秒	16位	10位
10区(23.0km)	成川 翔太	4年	1時間10分32秒	14位	11位

一人ひとりの選手が懸命に襷を繋ぎました！



駅伝部主将

全日本 2区 箱根 1区

近田 陽路 (4年)

過去2回以上に沿道の皆さんからの応援が大変力になり、個人では区間4位で終わることが出来ましたが、まだまだ成長できる場面があるとも感じました。



駅伝部副将

全日本 5区 箱根 8区

黒谷 優 (4年)

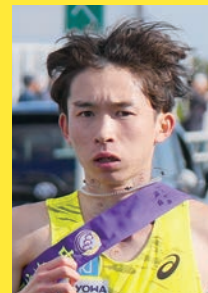
復路の重点として起用され、最低限の走りは出来ましたが、シード権を逃してしまったことが悔しいです。この悔しさを今後の競技生活に活かしていきます。



箱根 6区

小松 裕大朗 (4年)

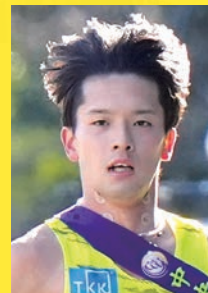
3年連続で6区を任せてもらいましたが、前との差を詰め切れませんでした。そんな自分ですが、競技力だけでなく人間力も成長でき、感謝しています。



全日本 1区 箱根 3区

坂本 駿 (4年)

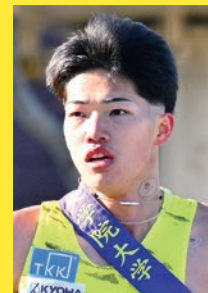
途切れることがないご声援のおかげで、最後の箱根駅伝を楽しみながら走れました。このチームだからこそ、自分も成長することが出来ました。



箱根 10区

成川 翔太 (4年)

自分が決める気持ちでスタートしましたが、シード権を逃し悔いが残ります。来年こそ強い後輩たちがシード権を獲ってくれるので、応援をお願いします。



全日本 4区 箱根 7区

三角 洸太 (4年)

自分は最初で最後の箱根駅伝となり不安もありましたが、最後は声援のおかげで粘り強い走りが出来ました。来年は、力のある後輩たちに想いを託します。



全日本 3区 箱根 2区

市川 大世 (3年)

1区から良い流れをつないでもらい、気負い過ぎることなく走れました。来年は2区で自分がシード権に導くという思いで引っ張っていきたいと思います。



駅伝部副将

全日本 8区

林 愛斗 (3年)

大事な区間を任せていただきましたが、役割を果たせず自分の走りも出来ませんでした。次のレースで結果を出して、改めて信頼を勝ち取りたいです。



全日本 7区

長部 虎太郎 (2年)

他大学のエースと競り合う意識で挑みましたが、力の差を痛感しました。来年はチームが勝てるように、より責任と自覚をもって取り組んでいきます。



箱根 4区

長友 英吾 (2年)

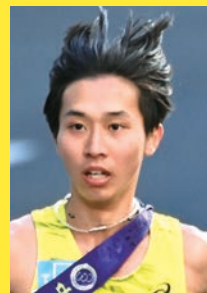
自分としては納得のいく走りではなく、他校を振り返って襷を渡したかった気持ちが強いです。来年強くなって、この箱根の舞台に帰ってきます。



全日本 6区

三代田 宏太郎 (2年)

自分の強さを見せるチャンスでしたが、箱根予選会の勢いのままに走れず実力を発揮できませんでした。来年はチームに貢献できる走りをしたいです。



箱根 9区

山中 航太 (2年)

8区からの良い流れを繋ぎたかったのですが、後半ペースダウンしてしまいました。来年は自分がこのチームを勝たせるという気持ちを持って取り組みます。



箱根 5区

米田 昂太 (2年)

沿道で紫やイエローの幟やタオルを目にすると、自分の走りに力が宿るような気がして本当に力になりました。この熱い想いを胸に、来年リベンジします。

多くの方に支えられて、この舞台に立つことができました。感謝の気持ちを忘れず、次の目標に向かって私たちは挑戦を続けてまいります。これからも温かいご声援をよろしくお願いします。



Interview

VOICE of DIRECTOR



川崎 勇二

駅伝部監督

2日間、応援ありがとうございました。一言でいえば残念な結果でした。予選会をトップで通過し、本選後に皆様に良い報告をしたいと思っていましたが、あと少しで達成できなかったことが、非常に悔しいです。この悔しさを糧に、また1年後、成長したチームをお見せしたいと思いますので、変わらぬご声援をお願い致します。

VOICE of STUDENT



近田 陽路

駅伝部主将

主将としてこの1年間活動してきて、楽しくもあり、すごく良い1年でした。いま自分に何が必要なのかを考えられる選手が多く、それを実践できるメンバーも増えてきたと実感しています。来年も予選会を戦いますが、後輩たちには3年連続の日本人選手トップと本選でもシード権を獲ってもらい、成長した姿を見せてほしいと思います。

Topic



第102回箱根駅伝予選会

2025年10月18日(土)に開催された、第102回箱根駅伝予選会において、本学駅伝部は18年ぶり予選会1位通過となり、主将 近田陽路が日本人1位の好成績を収めることができました。



総合1位

10時間32分23秒
21.0975km

駅伝部ページはこちら

中央学院大学駅伝部ページ
<https://www.cgu.ac.jp/club/sports/ekiden/>



お問い合わせ先

学校法人中央学院 法人事務室
〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家451

☎ 04-7183-6565
✉ kifu_hojin@mc.cgu.ac.jp

